

## 登載名簿更新研修のテーマ

従来のカリキュラム表（コード表）廃止に伴い、以下に研修参考テーマを掲載します。今後、登載名簿更新研修のテーマを検討する際の参考としてください。

なお、平成25年4月1日より、当法人ではこれまでの研修制度を変更し、後見人候補者名簿及び後見監督人候補者名簿の新規登載については、当法人が主催または共催により実施する所定12科目を受講いただくこととなりました。この変更により、認定研修では新規単位の付与は一切行われなくなり、更新単位のみ付与することになります。また、研修の内容が名簿登載規程に基づき「更新」単位を付与するにふさわしいものでないと判断した場合は、認定いたしませんので、ご留意の程、よろしくお願いいたします。

### 研修参考テーマ

#### 1. 人権関連分野

- ・個人の尊厳と幸福追求権
- ・法の下での平等
- ・財産権、居住権、拘束からの自由
- ・生存権と社会保障
- ・ノーマライゼーションと自己決定理念
- ・権利擁護（アドボカシー）とは
- ・成年後見に関する争訟技術とその対応
- ・虐待の要因、虐待に対する救済手段

#### 2. 福祉・医療関連分野

- ・高齢者・障害者等に関する理解
- ・福祉に携わる人（社会福祉協議会・社会福祉法人等を含む）と資格
- ・介護保険法ならびに障害者自立支援法
- ・高齢者の在宅福祉サービスと施設福祉サービス
- ・知的障害者の在宅福祉サービスと施設福祉サービス
- ・身体障害者の在宅福祉サービスと施設福祉サービス
- ・精神障害者の地域生活支援に関する現状と問題点
- ・地方自治体・社会福祉協議会等の関与する権利擁護活動の実際
- ・高齢者施設、障害者施設、グループホーム、作業所等の在り方
- ・認知症の種類とその接し方
- ・相談業務（カウンセリングの基本を含む）

#### 3. 成年後見法実務関連分野

- ・成年後見制度の基本理念および現状と展開
- ・家事事件手続法・規則・特別規則、非訟事件手続法、後見登記
- ・身上配慮義務、財産管理と身上監護

- ・ 後見人、保佐人、補助人の実務とその特性
  - ・ 任意後見制度の実務とその特性
  - ・ 任意後見・任意代理（持続的代理権）に関する契約書等作成と契約条項の検討
  - ・ 法定後見・保佐・補助監督人、任意後見監督人の実務
  - ・ 法人後見、法人後見監督に関する諸問題
  - ・ 成年後見人の権利義務およびその範囲（射程）
  - ・ 成年後見制度と司法書士（公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート）
  - ・ 執務記録と財産管理事務、相談事務の処理ならびに報告
4. 倫理・問題事例関係分野
- ・ 第三者後見人としての倫理
  - ・ 横領・背任、その他触法事例
  - ・ 不適切な後見費用と後見人の報酬
  - ・ 複数事件の後見人就任と利益相反
  - ・ 親族の扶養と親族に対する贈与・貸付、本人財産の利用及び相続税対策の問題
5. 成年後見制度に関するもの
- ・ 成年後見比較法
  - ・ 診断および鑑定に関する問題点
  - ・ 施設入所と身元保証契約
  - ・ 精神保健福祉法と保護者規定
  - ・ 後見事務の終了と本人死後事務の検討
  - ・ 財産管理の技法（信託・リバースモーゲージ等）と実務
  - ・ 成年後見と親亡き後の問題
  - ・ 法律扶助、成年後見制度利用支援事業、公益信託助成基金
  - ・ 法定後見、任意後見、任意代理（持続的代理権）に関する実務事例研究
6. 社会福祉・社会保障に関するもの
- ・ 老齢年金、障害年金、各種福祉手当ならびに公的扶助・生活支援サービス
  - ・ 介護保険サービスに関わる組織と機関、その具体的業務
  - ・ 在宅支援と看護、地域リハビリテーション
  - ・ 権利擁護システムと地方行政、福祉オンブズマン等第三者監視機構
  - ・ 判断能力不十分な者が他者への加害・侵害者となったとき
7. 医学・心理学・看護学に関するもの
- ・ インフォームド・コンセント
  - ・ 治療・施術行為の諾否問題
  - ・ 高齢者・障害者とのコミュニケーション
  - ・ 発達障害医学とリハビリテーション
  - ・ 老人保健施設、長期療養型病床群、ホスピス

8. 取引社会と法的救済手段に関するもの

- ・成年後見制度と不動産取引ならびに事業経営
- ・成年後見制度と消費者契約法、特定商取引法、金融商品販売法
- ・高齢者・障害者と消費者被害に関する対抗手段
- ・成年後見制度と暴力、詐欺、強迫、偽造行為等に対する防禦態勢と告訴・告発
- ・成年後見制度と破産・民事再生手続等債務処理に関する実務

9. 遺言・相続・財産保全および承継に関するもの

- ・成年後見制度と金融・証券・保険および金融派生商品等の基礎知識
- ・成年後見制度と財産の保全ならびに運用に関する諸問題
- ・成年後見制度と遺産分割・相続等の財産承継に関する実務
- ・成年後見制度と遺言執行の実務と裁判手続き
- ・成年後見に関する遺言、扶養、養子縁組、婚姻等の諸問題

以上